



公 民館職員研修会事業概要

平成 29 年度



日 時 平成 29 年 5 月 18 日 (木) 10 : 00 ~
5 月 19 日 (金) 10 : 00 ~

会 場 福島県男女共生センター
4 階 第 2 研修室



福島県 教育委員会

- 1 目 的 公民館職員としての基礎的な知識や社会教育関係事業の企画・立案・実施に向けての技能等を習得し、公民館職員の資質の向上を図るため、社会教育法第6条の2、第9条の6、第28条の2により研修を行う。
- 2 主 催 福島県教育委員会
- 3 期 日 平成29年5月18日（木）～5月19日（金）
- 4 会 場 福島県男女共生センター
〒964-0904 二本松市郭内一丁目196-1 電話 0243-23-8301
- 5 対 象 市町村公民館職員で、勤務年数がおおむね3年未満の職員
- 6 事業概要

◆ 5月18日（木）【1日目】

時 間	内 容
10:00～10:05	開講式
10:10～10:30 (20分)	講話 「公民館職員に期待すること」 講師 福島県教育庁社会教育課長 菊池 篤志
10:40～11:40 (60分)	事例発表Ⅰ 「郡山市立大島地域公民館の取組」 講師 郡山市立大島地域公民館長 遠藤 晃世 氏
12:00～13:00	昼 食
13:00～15:30 (150分)	講義・演習 「『地域の課題に向き合い、多くの方に親しまれる公民館』をテーマにした公民館事業の企画・立案のあり方」 講師 福島大学 地域創造支援センター 副センター長 准教授 木暮 照正 氏 ※ 講義を受けて、グループごとに『地域の課題に向き合い、多くの方に親しまれる公民館』をテーマに公民館事業を企画・立案し、発表・検討する。 【ファシリテーター】 福島県教育庁各教育事務所社会教育主事
15:40～15:45	諸連絡

◆ 5月19日（木）【2日目】

時 間	内 容
10:00～12:00 (120分)	講義・演習 「『地域の課題に向き合い、多くの方に親しまれる公民館』をテーマにした公民館事業の企画・立案のあり方」 講師 福島大学 地域創造支援センター 副センター長 准教授 木暮 照正 氏 ※ 講義を受けて、グループごとに『地域の課題に向き合い、多くの方に親しまれる公民館』をテーマに公民館事業を企画・立案し、発表・検討する。 【ファシリテーター】 福島県教育庁各教育事務所社会教育主事
12:00～13:00	昼 食
13:00～14:00 (60分)	事例発表Ⅱ 「福島市蓬萊学習センターの取組」 講師 福島市蓬萊学習センター長 安田 真澄 氏
14:10～14:40 (30分)	全体指導 「人や地域を大事できる公民館職員として」 講師 福島県教育庁社会教育課主幹 渋川 卓也
14:40～	閉講式

講 話

「公民館職員に期待すること」

福島県教育庁社会教育課長 菊池 篤志

【内 容】

公民館設置に関する歴史的背景や法的根拠、県の目指す「地域と共にある学校」に向けて県が取り組んでいる事業についてふれながら、公民館職員のあり方・姿勢について講話をいただいた。



【参加者アンケートより抜粋】

- 住民の方が来やすい環境を作り、対応をしていくことが大切だと感じました。
- 公民館職員としてのるべき姿を改めて認識しました。
- 職員として身が引き締まる気持ちになりました。
- 県の考え方をふまえながら、公民館として何をすべきか全体像が理解できました。
- 連携から融合へと意識を向け、人々とのコミュニケーションを大切にしていきたいと思いました。
- 「最終的には人である」という言葉が勉強になりました。
- 基本的な考え方から教えてもらい、大変参考になりました。
- 「仕事に慣れるより人に慣れよ」の言葉を忘れることなく、新たな息吹を入れて頑張りたいと思います。
- 「一日一改善」「一日一工夫」自分を高められるように、前向きに努力していきたいと思いました。

事例発表Ⅰ

「郡山市立大島地域公民館の取組」

郡山市立大島地域公民館長 遠藤 晃世 氏

【内 容】

平成28年度、優良公民館として文部科学大臣表彰を受賞され、さらに、表彰を受けた73館の中から特に優れた活動を行った「優秀館」の5館としても選定された郡山市立大島地域公民館の日々の取組について、「大島クリスマスふれあいコンサート」を中心に発表していただいた。



【参加者アンケートより抜粋】

- 様々な工夫で地域の交流や絆を生み出していく姿に感銘を受けました。
- 地域の人々が実行委員となり取り組んでいく行動力、まとめる公民館の力が素晴らしいと思いました。
- 小・中学校と地域が一体となっての事業を見習いたいです。
- ストーリー性と華がある事業ですね。継続して実施への取組が素晴らしいです。
- 事業企画の3つの視点や公民館のポリシーがとても素晴らしく参考になりました。
- 地域独自の事業が地域の活性化につながるのだと参考になりました。
- 私の自治体でも同じようなことをしたいと思っていましたが、できなくて困っていたのですごく参考になりました。もっとお話を聞きしたかったです。
- 発表の内容、発表者の表現力、ともに素晴らしかったです。
- 自分の地区と規模が違いすぎて、真似はできないと感じました。

講義・演習

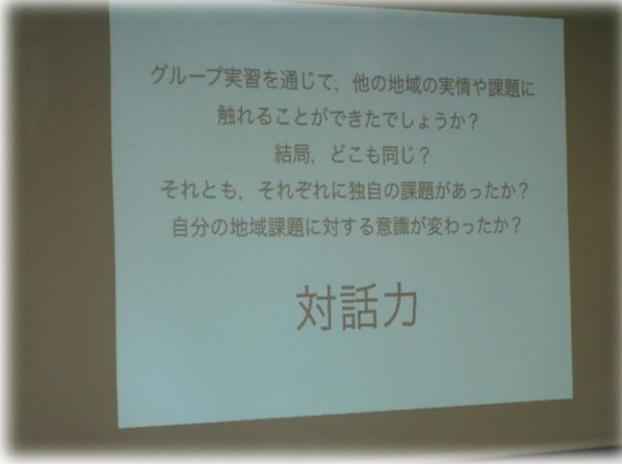
「『地域の課題に向き合い、多くの方に親しまれる公民館』をテーマにした公民館事業の企画・立案のあり方」

福島大学 地域創造支援センター 副センター長 准教授 木暮 照正 氏

【内 容】

企画・立案の考え方として「フォワード型」と「リバース型」があること、地域課題に向き合うことの大切さや難しさなどについてご講義をいただいた。その後、受講者それぞれの取組について情報交換を行い、グループごとにテーマを選定して公民館事業の企画・立案のあり方について演習を進めていただいた。





【参加者アンケートより抜粋】

- 他の公民館の事業、課題を知ることができて、大変良かったです。
- 各館や各立場の方々に共通の問題・課題意識があることがわかりました。
- 各地域における問題点を出し合い、どう対応していくか検討することができて良かったです。今後の事業に生かしていきたいと思います。
- 施設のそれぞれの特性が様々で、なかなか同じ着地点にまとめるのは難しかったです。
- 次に生かしたい事業のアイディアをたくさんいただきました。
- 初任者向けとしては難しいように感じました。
- 発表について質問したいとき、割り当てられた班でないと質問できないのが残念でした。
- 若者の参加は共通の課題だと感じました。
- グループ内でたくさん意見交換ができました。これから対話力を養っていきたいです。
- 時間配分が悪かったように思います。一日目にもう少し時間をかけて企画・立案をし、二日目はまとめのみにするなどして、発表に時間をかけてほしかったです。

事例発表Ⅱ

「福島市蓬萊学習センターの取組」

福島市蓬萊学習センター センター長 安田 真澄 氏

【内 容】

平成28年度、日々の積極的な公民館活動の功績が認められ、優良公民館として、文部科学大臣表彰を受賞された福島市蓬萊学習センターの日々の素晴らしい取組について発表していただいた。



【参加者アンケートより抜粋】

- あらゆる世代を対象とした教室を展開していて参考になりました。
- 充実した事業・サークルの展開で、ただただ圧倒されました。
- 保護者の協力を得て事業に取り組んでいて素晴らしいと思いました。
- 各事業、講座とも自主性を高める運営方針が参考になりました。
- 多様化するニーズを的確にとらえ実施している講座について、今後私たちの活動に生かしていきたいと思います。
- 大学との連携や学級生が主体となった運営などが参考になりました。
- 伝統と地域性をもって住民がセンターとの関係を持ち続けることは現在望まれる姿であると思います。
- 自分の館にもまだまだやることはたくさんあると思いました。素晴らしい活動内容でした。
- 自分の公民館と比較しながら、良いところ、真似したいところを見つけることができました。

全体指導

「人や地域を大事にできる公民館職員として」

福島県教育庁社会教育課主幹 渋川 卓也

【内 容】

演習で作成したまとめの模造紙を活用して、学びの分野から公民館事業の構築についてグループごとに話し合いを進め、公民館職員としてどのような視点・姿勢が必要かを考えさせる講話をいただいた。



【参加者アンケートより抜粋】

- 切り口を見つけて、掘り下げて考えることが大事だと感じました。
- 視点を変えて講座を計画するということ、大変参考になりました。
- 学びの視点を変えられる講座を考えていきたいと思いました。
- 一つのテーマから「つなげる」「広げる」「深める」という考え方方が大切であると実感しております。
- 講座の作り方、大切なポイントを端的にわかりやすく教えていただいたので良かったです。
- 30分では厳しい内容でした。
- 今まで流していた視点から講座を組み立てることができると気づくことができて良かったです。
- 新鮮な視点で見ることも必要と感じられた。
- 講座を開く際の基本的な考え方方がわかりました。

参加者アンケートより抜粋（全体を通しての感想）

- 各公民館の事業運営と課題への取り組みを学ぶことができました。職場でも役立てていきたいと思います。
- 初任者研修に参加して、仕事の内容を再確認し、他の公民館職員の方と同じ悩みを持っていることがわかり、とても有意義な時間でした。演習の時間がたくさんあると、「対話力」が養われるのではないかと思いました。
- 4月に公民館職員になり、知らないことが多かったので勉強になりました。他市町村で取り組んでいるメニュー等、大変参考になりました。実践で役立てたいと思います。
- 二日間の研修、頭を使いながら他の公民館の方々とのコミュニケーションもでき、とても良かったです。いろいろな角度から考える切り口が見つかりました。ありがとうございました。
- 県内で同じ仕事をしているすてきな方々とお会いでき、充実した二日間でした。ありがとうございました。
- 賞をもらった公民館が、どの部分をポイントにして事業を組み立てているのか、地域とどう関わりがあるのかわかったので良かったです。グループワークは、各公民館の意見や考えを知る良い機会となりました。
- それぞれの公民館に共通の課題があることがわかり、その克服のため様々な取組が行われていることを知れたことが良かったです。本村の場合、帰村者自体がまだ5%程度であり、参加する村民自身が村にいない現状で、まずはそこを解決することが必要です。
- 180度違う職種に勤務し、毎日が不安ばかりの勤務でしたが、貴重な二日間の研修チャンスをいただき感謝します。今後の励ましととらえ精進していきます。ありがとうございました。
- より具体的なテーマを複数提示していただき、その中から選択して演習を行う手法が良いと思います。今回のテーマでは大きすぎて、総論に終始しがちでした。

※ 本研修会に御参加いただき、誠にありがとうございました。心より御礼申し上げます。御参加いただいた皆様からの貴重な御意見を参考にさせていただき、今後の研修のあり方や内容等の改善に生かしていきたいと思います。